

Q 6 農業を始めるときに資金はいくら必要ですか？ ……………

農業資金の特徴

全国新規就農ガイドセンターが調査した「新規就農者の就農実態に関するアンケート調査結果」によりますと、就農時に準備した自己資金額は平均1,200万円（営農資金800万円、生活資金400万円）となっています。

営農のために準備した資金は、野菜、花き、養鶏で500～600万円でしたが、酪農、果樹などでは1,000万円を超えています。しかし、生活資金は作目による差はあまりみられません。

例えば、経営面積をどの程度にするか、農地や機械、施設を購入するか借り入れるか、栽培方法は露地かハウスかによって経営資金は100万円以上の差がつかます。

農業経営の場合、作物を植えてから収穫・販売まで数カ月かかります。この間、運転資金（消耗品など）としての肥料代、種苗代、光熱費、それに農機具などがが必要です。また、生活費も計算に入れなければなりません。これらのことから、生活費を含め最低数百万円は必要となるでしょう。

次に、営農を開始して、実際に掛かった金額の平均は1,600万円で、当初準備した自己資金の2倍の経費を要しています。この差額は、制度資金などを利用して借り受けたものと思われます。

就農における営農資金と生活資金（単位：万円）

	営農資金			生活資金
	自己資金	実費	差額	用意した金額
野菜（露地）	545	432	113	487
野菜（ハウス）	582	1,480	▲ 898	407
花き（露地）	500	1,500	▲ 1,000	150
花き（ハウス）	629	1,548	▲ 919	368
果樹	1,397	1,081	316	852
酪農	1,224	3,139	▲ 1,915	157
養鶏	539	655	▲ 116	227
平均	827	1,616	▲ 789	401

<参考> 農地平均中畑（1998年）：10 a 当たり
 売買価格：205千円（千葉）、158千円（北海道）
 標準小作料：15千円
 機械・施設平均小売価格（1997年・長野）
 乗用トラクター（20PS）213万円
 歩行型（8.5PS）70万円
 管理機33～20万円
 動力噴霧機76～20万円
 パイプハウス（1,000㎡）220～110万円

